

▶会社の概要や特徴

当社は、黒部川の電源開発と砂防、治水事業の一端を担い、「黒部の防人」と呼ばれてきました。黒部の厳しい環境での施工となるため、安全管理を徹底しており、コンパクトコスモス全国第1号の認定を受けました。また、常にチャレンジ精神を持ち、ダイバーシティの推進、サスティナブルな地域づくり、海外建設事業などにも取り組んでいます。

▶取り組んだ理由きっかけ

「企業は人なり」、当社では社員のことを人財と考えており、社員を大切にす企業として働き方改革に取り組んでいます。従来建設業はなかなか休めない職業との認識が根強く、中小建設業のトップランナーとして率先して週休二日制を導入し、社員のワークライフバランス向上の一翼を担おうと考えました。

▶実現による効果など

・休日が取れることにより余暇が増え、家族と接する時間が増えた。またコロナ禍により外出が制限される中、家事育児に前向きな社員も発現し、ワークライフバランス向上に繋がっています。

・採用活動において、働きやすさを基軸に考える学生が年々増加しており、完全週休2日制の説明はインセンティブとして学生に響いています。現在の建設業界において、いかに働きやすい職場環境を提供できるかが肝要であり、学生の視点からしても週休2日制が実施されている企業に働きたいという声が寄せられています。

▶4週8休実現へのプロセス

幹部会議において代表取締役より段階的に完全週休2日制の実施を明言。段階的に所定労働時間を①平成30年40時間/週②令和元年39時間/週③令和2年37時間/週と減らしていきました。

▶実現に向けた様々な課題とその克服方法

・工期が限られる中、実施は困難ではないかという意見が社内で散見されました。実施するにあたり、足掛かりとしてICT技術の導入を積極的に行うことや、SDGsを旗印とした働き方改革をトップメッセージとして強く発信するなどの対応を行いました。

・段階的に全社的にDX化を推進し、Teamsでのオンライン会議やチャットの社内定着、クラウドやグループウェアの活用、遠隔臨場の実施等、場所を問わずコミュニケーションを図る環境を構築し、旧態依然の行動が見直され生産性向上に繋がりました。

▶独自の取組や工夫されてる点

「3K(きつい・危険・汚い)」のイメージを払拭するため【新3K(給与・休日・希望の持てる)、新3S(Smart・Sustainable・Safty)】を掲げ、社員のモチベーション向上に繋がっています。